

学校法人アナン学園

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1. 法人の概要

(1) 設置する学校

アナン学園高等学校

全日制課程 普通科

全日制課程 衛生看護科（5年制）

※ 平成29年度から新たに調理科の設置認可申請及び調理師養成施設としての認可申請も行い、調理科設置については平成29年3月24日に、調理師養成施設としては平成29年3月13日に認可を得た。また、普通科にミュージカルコースを設置し、いずれも平成29年4月1日からスタートすることとした。

※ 平成29年4月1日から、衛生看護科の学科名を看護科に変更した。

(2) 役員及び教職員等（平成28年5月1日現在）

①理事 7名（定員 7名）

監事 2名（定員 2名）

②評議員 15名（定員15名）、

③教職員等 90名（非常勤講師を含む）

④学校医等（学校医・歯科医・産業医・薬剤師）【委嘱】 4名

2. 学校運営の概要

(1) 入学者の推移

単位：名

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
普通科	38	45	56
衛生看護科	37	45	63
計	75	90	119

※ 平成29年度入学者数は、普通科48名（進路総合コース27名、スポーツコース10名、ミュージカルコース11名）、看護科79名及び調理科28名の合計155名となり、前年比36名の増加となった。

(2) 生徒の状況 (平成28年5月1日現在)

単位：名

学年	普通科	衛生看護科
1	57	63
2	38	46
3	27	35
4		32
5		53
小計	122	229
合計	351	

(3) 卒業後の進路状況

①普通科

単位：名

28年度 卒業生	大学 進学者数	短大 進学者数	高専・ 専攻科	専修学校	各種学校 (含、予 備校)	就職・ その他
27	7	1	0	9	0	10

②衛生看護科 (専攻科)

28年度 卒業生	大学 進学者数	短大 進学者数	高専・ 専攻科	専修学校	各種学校 (含、予備校)	就職・ その他
41	0	0	0	0	0	41

衛生看護科生の全員が病院等へ就職した。これは、昨年同様、衛生看護科専攻科2年生のうち、看護師免許を取得できなかった者も准看護師試験には合格し、受験者全員が看護師資格を取得することができたことによるものである。

3. 平成28年度 財務状況

(1) 貸借対照表について

資産の部、固定資産および流動資産を合わせて、22億5,968万円、負債の部、固定負債および流動負債をあわせて、9,152万円。

また、純資産の部の基本金は合計21億6,816万円、繰越収支差額が▲51億4,742万円で、負債の部及び純資産の部の合計は、資産の部と同額22億5,968万円となる。

(2) 事業活動収支計算書について

【収入の部】

学生生徒等納付金収入 1 億 7,584 万円、手数料収入 489 万円、寄付金収入 487 万円、補助金収入 2 億 2,486 万円、付随事業収入 1,299 万円及び雑収入 3117 万円となり、事業活動収入としては 4 億 2,659 万円となった。

【支出の部】

人件費支出は、3 億 781 万円で、前年度に比し 1,510 万円減少した。これは教職員、特に事務職員数の減少によるものである。

教育研究経費支出は 1 億 5,653 万円で前年度に比し 106 万円増加、管理経費支出は 7,448 万円で前年度に比し 534 万円減少し、合計 1,938 万円の減少となった。これは、昨年度より引き続き、教育現場における無駄な支出を省き、学内施設の点検作業の徹底及び修繕を行った結果としての成果である。

よって、事業活動支出としては 5 億 4,019 万円となり、今年度の支出超過額は 1 億 1,359 万円、翌年度繰越収支差額は、▲51 億 4,742 万円となった。

(3) 資金収支計算書について

平成 28 年度 資金収支計算書 (H28.4.1 から H29.3.31 まで)

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	175,849	人件費支出	306,813
手数料収入	4,895	教育研究費支出	78,023
寄付金収入	5,748	管理経費支出	67,029
補助金収入	226,012	借入金等利息支出	0
資産運用収入	72,500	借入金等返済支出	0
事業収入	12,998	施設関係支出	49,948
受取利息配当金収入	1,146	設備関係支出	15,113
雑収入	3,432	資産運用支出	0
前受金収入	33,136	その他の支出	214,321
その他の収入	185,462	資金支出調整勘定	△26,973
資金収入調整勘定	△26,434	次年度繰越支払資金	367,645
前年度繰越支払資金	377,175		
計	1,071,921	計	1,071,921

3. 教育活動について

(1) 教員心得・生徒心得の徹底

教育理念としている“心の教育”の実現化を図るため、引き続き、下記の両心得を教員及び生徒が朝礼時に唱和している。

【教員心得】

1. 率先して元気に明るく「あいさつ」をします。
2. 生徒のやる気を喚起するように心掛けます。
3. 生徒の気持ちを尊重した対応をします。
4. 決して驕らず生徒の模範として自覚ある行動を心掛けます。
5. 真心が生徒に通じるよう創意工夫し、学ぶ意欲を引き出します。
6. 教材研究と準備を完璧にし、生徒が楽しく理解できる授業をします。
7. 将来に夢を持たせ、自主性を育成させるような指導をします。
8. 信賞必罰をきちんと指導し、誉めることと叱ることを明確な尺度で対応します。
9. 叱るときは、その場ですぐに、誉めるときは、「やる気」をさらに喚起するよう大いに誉めます。
10. 生徒を信頼し、相手の立場に立って誠意をもって指導します。

【生徒心得】

1. 本校生徒としての自覚と責任を持って行動します。
2. 基本的な生活習慣をきちんと守り、節度ある学校生活を送ります。
3. 注意を受けた時は素直な気持ちですぐに改善します。
4. 夢・目標を早く持ち、それに向かって計画的な学習・行動をします。
5. 日々の予習復習は怠りません。
6. 授業は真剣に集中して聞きます。
7. 課題や宿題は、必ず期日までにやります。
8. 他人の人格を認め、自分と同等の権利を有することを認識します。
9. いじめや悩み事があった時は、すぐに担任・カウンセラーに相談します。
10. クラブ活動やスポーツ等で体と心を鍛え、豊かな学校生活を送ります。

(2) 教育力向上に向けての取り組み

教員による上記「教員心得」の唱和に加え、“心の教育”の実践と理解を深めることに資するため、大光山本圀寺貫首である伊藤瑞叡先生、及び宗教法人無心庵住職である松本修明先生を招いた教育講演会を12回実施した。

(3) 教育設備・施設の整備について

旧短大本館と講堂のトイレの改修工事を行った。また、平成29年度からの普通科ミュージカルコース発足に際し、専門課程であるダンス・歌唱の授業用に第2体育館に鏡を設置した。

(4) 入学生の増加に向けて

学園の財政状態を磐石にするためには、入学生を増加させる以外にその方法はない。

平成28年度においては、平成29年度入学生増加に資するため、前記のとおり調理科と普通科ミュージカルコースを新設することで入学生の増加を図った。調理科に関しては、調理師養成施設としての認可申請も行き、高校卒業と同時に無条件で「調理師免許」を取得することができるということで、定員30名の募集に対し、28名が入学した。

一方、普通科ミュージカルコースについては、元宝塚トップスターの「鳳蘭」氏が特別講師として毎月1回来校して生徒の指導にあたることとして募集、結果、11名が入学した。

他方、伸び悩んだのが普通科進路総合コースである。同コースの入学生は27名と低迷し、目標数を大幅に下回った。

また、看護科においては、4期目の卒業生を輩出することとなった。4期生となる今年度の正看護師の国家試験合格率は78%と前年度86%に対して8ポイント減少してしまっただが、平成29年度の看護科への入学生は79名となり募集定員を満たすことができた。看護科については、引き続き、正看護師の合格率アップに向けた取り組みを実践し、平成30年度においても引き続き、募集定員を満たすよう努力する。

(5) クラブ活動について

現在、クラブ活動もしくは同好会として活動している団体は以下のとおり27あり、合計176名の生徒が参加、それぞれ活発な活動を展開している。

【文化部】

美術、エレクトーン、演劇、かるた、軽音楽、茶道、写真、調理、ボランティア、書道、吹奏楽、文芸、ガーデニング

【運動部】

剣道、硬式テニス、ソフトテニス、ダンス、バスケットボール、バレーボール、合気道、ゴルフ、サッカー、水泳、柔道、ラグビー（男子）、ラグビー（女子）、バドミントン（女子）

中でも、学園が強化クラブとして認定しているのは女子バドミントン部と女子ラグビー部であるが、両部とも、全国大会に出場するなど、その活躍は目覚しく、全国制覇も夢ではなくなった。

以上